

様式第十四（第五十八条第四項関係）

形質変更時要届出区域台帳（区域指定解除により消除）

八王子市

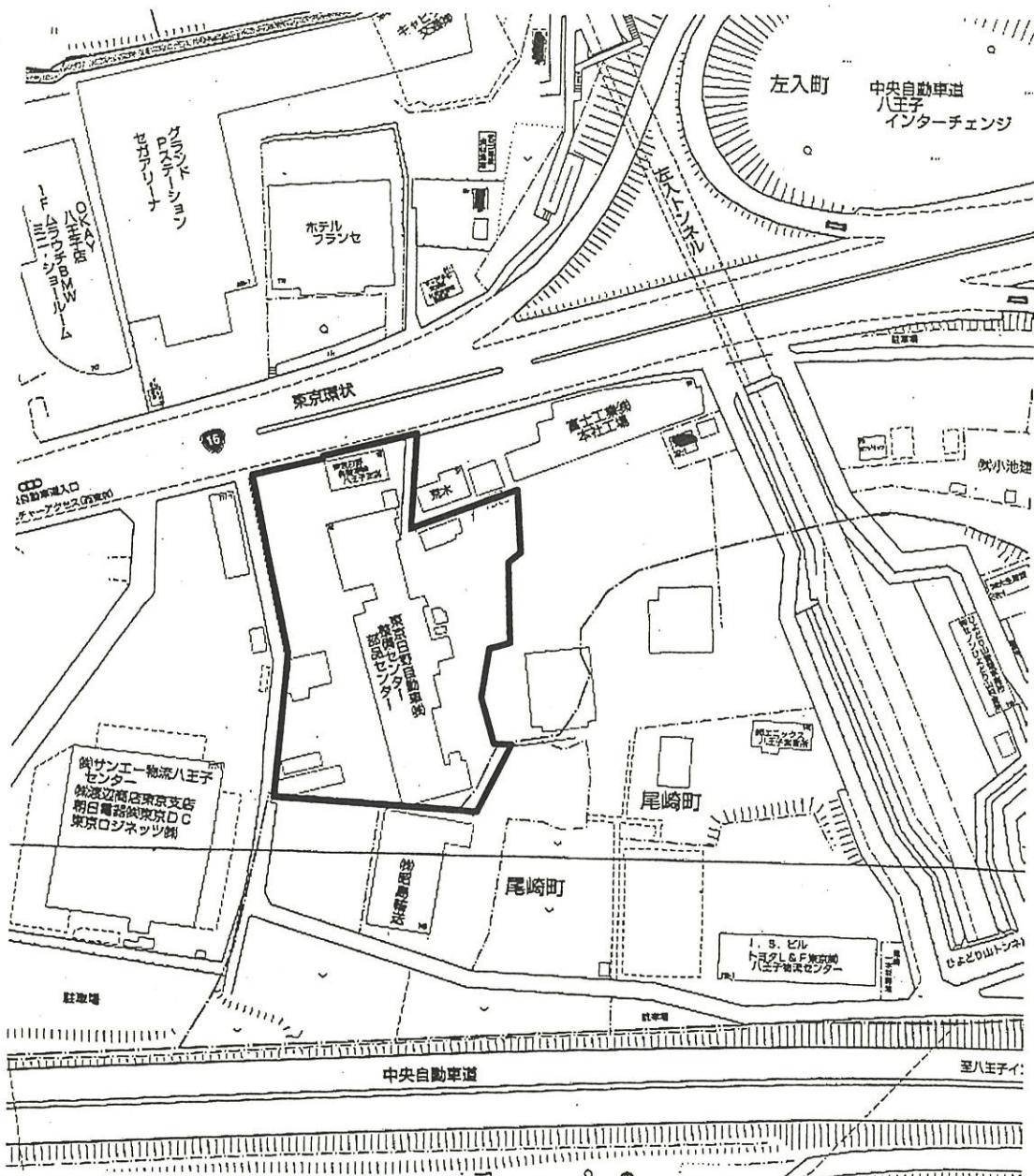
整理番号	整-27-2	指定年月日・指定番号	平成27年9月16日・形-7	所在地	八王子市左入町52-1の一部、54-1の一部	
調製・訂正年月日	平成27年9月16日 調製、平成27年12月2日 訂正（指定解除）					
形質変更時要届出区域の概況	工場用地			面積	100m ²	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨	法第14条の申請に基づく指定					
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由	—					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	土壤汚染の除去（掘削除去）					
第58条第4項第9号から第11号までに該当する区域にあっては、その旨	—					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成27年8月25日	鉛及びその化合物		含有量基準	溶出量基準・第二溶出量基準	株フィールド・パートナーズ
				含有量基準	溶出量基準・第二溶出量基準	
				含有量基準	溶出量基準・第二溶出量基準	
				含有量基準	溶出量基準・第二溶出量基準	
				含有量基準	溶出量基準・第二溶出量基準	
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壤搬出
	平成27年9月24日 (平成27年10月14日)	平成27年10月23日	掘削除去及び埋戻し		日野セールスマート(株)	有・無
						有・無
						有・無
						有・無

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

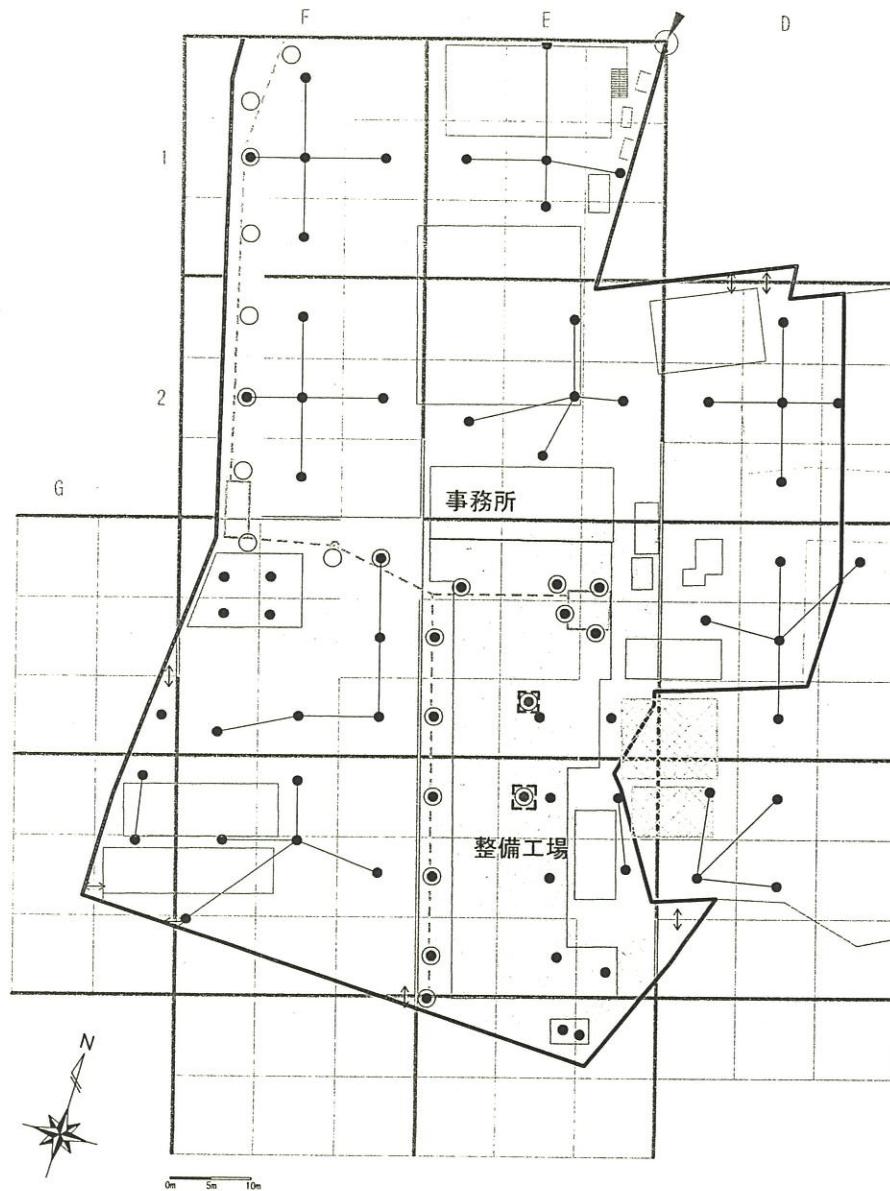
2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

別紙①

申請に係わる土地の周辺地図



(株式会社ゼンリン複製許諾番号 Z13K-第151号)



【鉛・ふっ素・六価クロム・カドミウム】

表層土壤調査地点

● ● 5地点均等混合法：11エリア
(48地点)

● ● 単地点分析 26地点

● の分析項目は第二種特定有害物質全9項目、
第三種特定有害物質全5項目とします

配管下土壤調査地点

○ 単地点分析 21地点

ボーリング調査地点（深度5m）

○ 単地点分析 2地点

□ 土壤入替範囲 2範囲

凡例

□ 工場敷地（面積：16,025.58m²）

□ 形質変更する範囲（面積：8,040.82m²）

□ 解体建物

△ 上屋解体のみ実施する建物（2棟）

—排水ライン

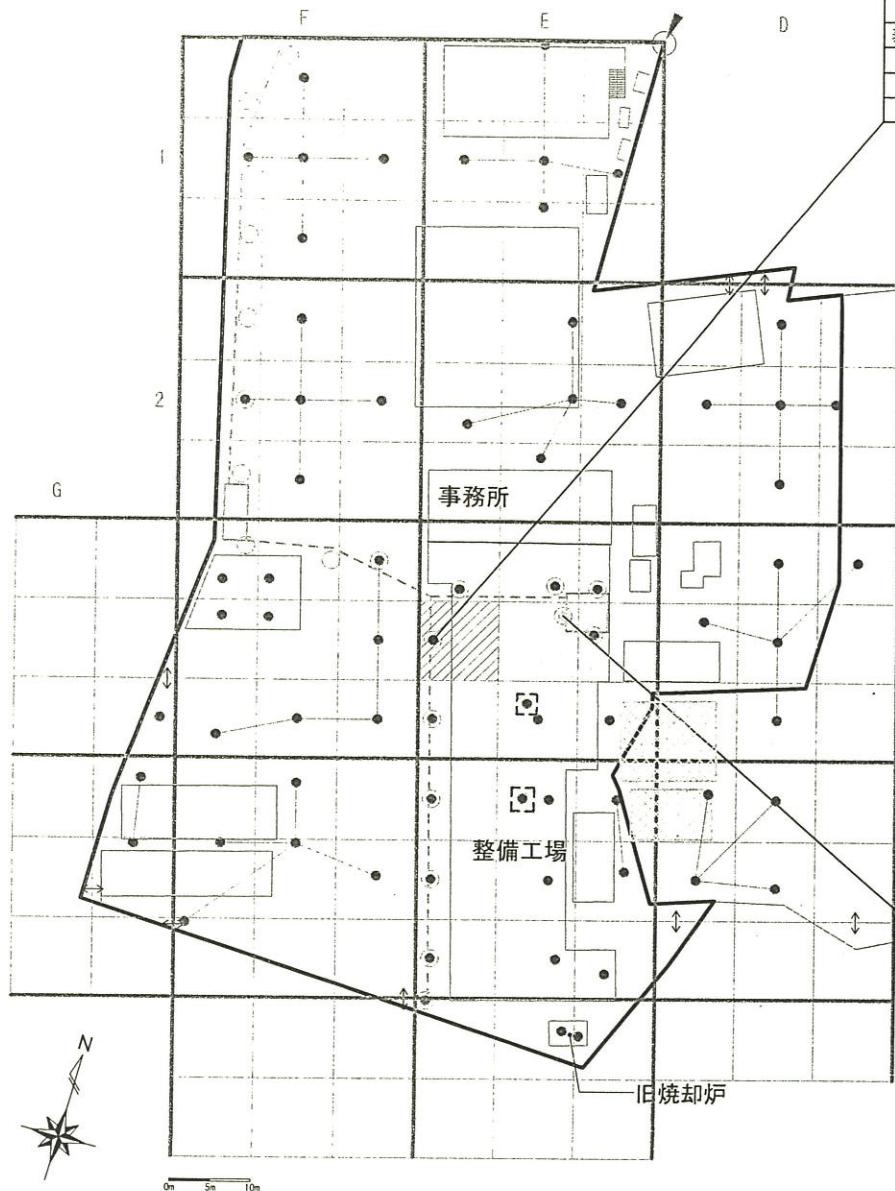
↔ 統合区画（130m²以下）

A

1	2	3
4	5	6
7	8	9

1

旧塗装・洗浄工程による土壤汚染が
存在するおそれが比較的多いと
認められる土地を含む単位区画



E3-4

鉛

深度	含有量 (mg/kg)
表層 (0~0.5m)	160
0.6m	27
1.0m	19
2.0m	16

1

【表層土壤調査】

◆◆◆5地点均等混合法：11エリア (48地点)
● 単地点分析 26地点

配管下土壤調査地点

● 単地点分析 21地点

ボーリング調査地点 (深度5m)

● 単地点分析 2地点

凡例

- 工場敷地 (面積：16,025.58m²)
- 形質変更する範囲 (面積：8,040.82m²)
- 解体建物
- 上屋解体のみ実施する建物 (2棟)
- 排水ライン

2

3

4

5

【10mボーリング調査地点】

● 鉛 (含有量) 1地点
● 六価クロム (溶出量) 1地点

【基準不適合単位区画】

▨ 鉛 (含有量)
含有量基準：150mg/kg以下

六価クロム (溶出量)
溶出量基準：0.05mg/L以下

地点名		
物質名		
深度	溶出量/含有量 (mg/L) (mg/kg)	

赤数値：基準不適合を示す。
斜体：既往調査結果を示す。

↔ 統合区画 (130m²以下)

A

1	2	3
4	5	6
7	8	9

1